

2023年9月6日

木材業景況調査結果

第468回（令和5年8月分）

(一社)全国木材組合連合会

全国木材協同組合連合会

迅速！簡潔！明快！
全国モニターで調査する
唯一の全国版景況調査
この調査は日本木青連のご協力を得て、
行っています

8月は、販売量、仕入量については、流通部門・製造部門とも減少した。販売価格、仕入価格については、流通部門・製造部門とも変わらなかった。

9月は、販売量については、流通部門・製造部門とも増加の見通し、仕入量については、流通部門では増加の見通し、製造部門では変わらずの見通し、また、販売価格・仕入価格については、流通部門・製造部門とも保ち合いの見通しである。

3ヵ月後の相場予想は、米材については、流通部門では保ち合い、製造部門では弱含みの見通し、北洋材（欧州材を含む）・国産材については、流通部門・製造部門とも弱含みの見通し、また、建材は保ち合い予想である。今回は、建材を含め保ち合い予想が増えてきている。

プレカットの価格競争が激しく、本来であれば電気代、人件費、運賃などのコストがアップしているため加工賃を上げたいところだが、価格への転嫁は厳しい状況である。非住宅物件の引き合いは引き続き好調である。CLTや大断面集成材工場はフル稼働が続いており、新たな大型木造物件が積極的に受注しにくい状況となっている。

景況調査

令和5年8月分集計表 () 内は実数

モニター数140 回答95 回収率68%

〔流通部門〕

当月の状況

販売量	増加 7% (7)	変わらず47% (44)	減少46% (43)
仕入量	増加 9% (8)	変わらず44% (41)	減少48% (45)
販売価格	上昇 1% (1)	変わらず83% (78)	下降16% (15)
仕入価格	上昇 5% (5)	変わらず80% (75)	下降15% (14)

来月の見通し

販売量	増加31% (29)	変わらず57% (54)	減少12% (11)
仕入量	増加26% (24)	変わらず61% (57)	減少14% (13)
販売価格	強含み 1% (1)	保ち合い88% (83)	弱含み11% (10)
仕入価格	強含み 6% (6)	保ち合い82% (77)	弱含み12% (11)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	10% (7)	72% (52)	18% (13)
南洋材	10% (6)	78% (46)	12% (7)
北洋材(欧州材を含む)	11% (7)	67% (42)	22% (14)
国産材	8% (7)	66% (57)	26% (22)
建 材	21% (14)	70% (47)	9% (6)

プレカットの動向

発注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	44% (27)	52% (32)	5% (3)

〔製造部門〕

モニター数136 回答数94 回収率69%

当月の状況

販売量	増加14% (13)	変わらず55% (52)	減少31% (29)
仕入量	増加12% (11)	変わらず51% (48)	減少37% (35)
販売価格	上昇 2% (2)	変わらず79% (74)	下降19% (18)
仕入価格	上昇15% (14)	変わらず71% (67)	下降14% (13)

来月の見通し

販売量	増加32% (30)	変わらず54% (51)	減少14% (13)
仕入量	増加18% (17)	変わらず69% (65)	減少13% (12)
販売価格	強含み 4% (4)	保ち合い86% (81)	弱含み10% (9)
仕入価格	強含み12% (11)	保ち合い82% (77)	弱含み 6% (6)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	12% (4)	55% (18)	33% (11)
南洋材	4% (1)	83% (19)	13% (3)
北洋材(欧州材を含む)	4% (1)	62% (16)	35% (9)
国産材	6% (5)	54% (47)	40% (35)

プレカットの動向

受注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	48% (19)	43% (17)	10% (4)